

Ⅷ 学校の日

	時刻	月	火	水	木	金
	8:20~ 8:30	朝学活				
1校時	8:40~ 9:30	○	○	○	○	○
2校時	9:40~10:30	○	○	○	○	○
3校時	10:40~11:30	○	○	○	○	○
4校時	11:40~12:30	○	○	○	○	○
	12:30~13:05	給食				
	13:10~13:25	休憩				
5校時	13:30~14:20	○	(1年総合)	○	3年総合	2年総合
6校時	14:30~15:20		1年総合	学活	3年総合	2年総合
	15:25~15:35	清掃				
	15:40~15:55	終学活				

- 3期制とし、1期より順に10週、15週、10週の期間とする。各期ごとに時間割を編成する。
- 月曜日の放課後は「生徒活動」「職員会議」「研修会」等に充てる。
- 水曜日は原則「部活動なし」とし、生徒の自由な時間を確保する。(ハッピーウェンズデー)
- 令和6年度より、1つの学級の運営を複数の教員が担う「チーム担任制」を導入している。
- 週に2回「ノー清掃デー」を設定するとともに、「部活動なし」の日と合わせることで、放課後のゆとりを確保する。



体育大会



ICT活用授業



地域のボランティア清掃



合唱祭



令和8年度

我が校の教育

校歌

前田普羅 作詞
福井直秋 作曲

一、流れて清き河の水
わが故郷の木陰より
そそぎて蒼き小津の浦
わが学び舎の美しや

二、風よ吹け吹け荒磯松
希望の緑色あせじ
学びの潮路強くとも
意志の舵もて応うべし

三、ああ学足りて心満ち
正義の枝を茂らせん
ただ一筋に学ぶこそ
我等が幸と常に仰がん



魚津市立西部中学校

〒937-0806
富山県魚津市友道212
TEL (0765) 22-0059
FAX (0765) 23-9164
e-mail uozu-seibu-jhs@uozu.ed.jp
URL http://www.uzu-seibu-j.tym.ed.jp

I 本校の沿革

昭和	平成
22. 4. 19 「魚津中学校」「加積中学校」「角川中学校(5月3日)」設立	元. 3. 前庭時計塔設置
22. 4. 19 入学式(創立記念日)	元. 3. 9教室床板張り替え
23. 10. 1 「魚津町外10か村学校組合立魚津西部中学校」設立	元. 3. 第1理科室とパソコン置場改修工事
23. 10. 13 統合開校式	2. 8. 6教室床板張り替え
24. 11. 23 松倉分校校舎落成	4. 2. 10 校舎大規模改修工事、体育館災害復旧工事完工
24. 12. 1 旧魚津高等女学校校舎へ移転(現在位置)	4~6 社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究
27. 1. 27 新講堂落成披露文化祭挙行	6. 12. 24 大規模改造工事・工事完工(給食用エレベーター、トイレ等)
27. 2. 11 校旗樹立	7. 7. 7 校旗新調
27. 4. 1 市制施行により「魚津市立西部中学校」となる	8. 8. 31 ゲラウンド改修工事完成
28. 6. 10 運動場竣工	9. 8. 10 創立50周年記念式典、テレビ視聴システム・トレーニング機器新設
36. 9. 新校舎9教室落成(第1期工事)	9~10 豊かな心を育む教育推進事業
37. 6. 新校舎6教室落成(第2期工事)	10~12 道徳的実践活動推進事業
38. 4. 10 前庭に丸池完成	10. 10. 30 体育館耐震補強
39. 4. 9 後館3階建完成(第3期工事)	部室整備工事完成
40. 3. 1 前館3階建12教室完成(第4期工事)	12. 1. 21 武道場「翔嶺館」竣工式
41. 3. 17 前館3教室、特別教室2室、校長室、職員室等完成(第5期工事)	12. 7. 子ども地域活動促進事業(子どもインターンシップ)を実施
41. 10. 29 創立20周年記念式	12. 8. 校舎廊下旧下足箱解体撤去
42. 6. 22 吉田プラザ開館式	13. 7. 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業を実施
42~43 「創造性を養う実践的研究」	13. 8. 校舎廊下旧下足箱解体撤去完了
44~46 県統計教育研究会の研究指定	14. 8. 中庭側壁改修工事完了
46. 4. 20 体育館落成式	15~16 理科大好きスクール事業
47. 3. 31 松倉分校廃止(本校統合)	19. 10. 27 創立60周年記念式典
50. 3. 31 校門移転・改築	21. 10~ 校舎新築事業開始
52. 6. 中庭改築(30周年記念)	23. 5. 20 新校舎入校式
53. 4. 旧技術室の改築	23. 11. 8 竣工式
54. 8. プール改築	26. 9. 普通教室エアコン設備工事完成
57. 1. 新校舎12教室落成	26. 11. 19 優良PTA文部科学大臣賞受賞
58. 4. 職員室改装	26. 12. 17 テニスコート2面愛育園跡地に増設
58. 8. 後館校舎窓枠アルミサッシに改装	27. 9. 15 翔嶺館耐震天井工事完成
56~58 文部省指定道徳教育推進校	27. 11. 15 体育館耐震天井工事完成
59. 10. 31 「大志の碑」建立	29. 10. 28 創立70周年記念式典
60. 8. 前館校舎窓枠アルミサッシに改装	30. 4. ゲラウンド用体育器具用倉庫完成
61. 8. 自転車置き場増築	31. 3. 特別教室エアコン設備工事完成
61. 12. 前庭舗装	令和
63. 1. 物品庫増築	3. 1. タブレット保管庫設置工事完成
63. 3. 2 校歌額掲揚	5. 2. シダレザクラ植樹

III 学校運営

1 学校の教育目標

『自ら考え実践する生徒』

〔目指す学校像〕

- 豊かな心情と創意に満ちた学校
- 厳しさの中に、楽しさと活気のある学校
- 地域社会から信頼される学校

〔目指す生徒像〕

- 気付き、考え、追究する生徒
- 思いやりの心をもち、行動する生徒
- 心身共に健康で、目標達成に向けて努力する生徒



主体的・対話的な学び

2 学校運営の重点目標と方針

- (1) 本年度の重点目標
互いに尊重し合いながら主体的に活動する生徒の育成
- (2) 学校運営の方針

<学校教育の充実>

- 生徒の心が育つ環境をつくる。
- 生徒が待ち遠しいと感じる授業を心がける。
- 今そこにある危機への対応力を高める。

<家庭・地域等との連携>

- 学校と家庭・地域社会、関係機関との連携・協働に努め、信頼関係と協力体制を構築するとともに、開かれた学校づくりに努める。
- 地域学校協働活動を通して、地域の人的・物的資源を生かしながら、生徒の主体性や社会性を育むとともに、地域とのつながりを深め、地域への所属感を高める。

<現職研修>

- 管理職との対話を通して教職員一人一人のニーズに応じた、実践的な指導力の向上を図る研修に努める。

<教職員の働き方改革>

- 教職員がチームとして協働できる雰囲気づくりと業務の平準化に向けた仕組みづくりに努める。
- 教職員のタイムマネジメントについて意識を高める工夫をする。

3 本年度の研修計画の概要

- (1) 研修主題
学習意欲が高く、主体的に学ぶ生徒の育成
～ 問題(課題)解決的な学習過程と言語活動の充実を通して ～
- (2) 研修主題設定の理由
 - ① 高め合う集団を基盤とし、問題(課題)解決的な学習過程と言語活動の充実重点をおいて授業改善を推進する。
 - ② 各教科等の特質に応じた言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力の育成に努める。
 - ③ 単元や時間のまとまり等を見通しながら、評価の場面や方法を工夫することで、学習評価を指導の改善に生かすなど、「指導と評価の一体化」を意識しながら、学習意欲が高く、主体的に学ぶ生徒の育成につなげる。
- (3) 研修主題説明の視点
 - ① 授業改善の推進
 - ② 校内研修の充実

4 本年度のアクションプラン

知・徳・体において、以下の項目を取り上げて対策を講じ、生徒の主体的な実践力の育成に努める。

- (知) 学習指導
日常的に自分で学習計画を立てることができる生徒の割合を70%以上とする。
- (徳) 生活指導
地域学校協働活動(コスパ)に参加する生徒の割合を70%以上とする。
- (体) 保健指導
集中して清掃活動に取り組む生徒の割合を80%以上とする。

IV 主な学校行事

月	行事等予定
4	新任式、始業式、入学式、健康診断・発育測定、生徒会入会式・部紹介学習参観・PTA総会、生徒総会、プロジェクトアドベンチャー(1年)
5	いじめ防止教室、修学旅行(3年)、教育相談
6	ボランティア清掃、新川地区大会、期末考査、避難訓練
7	「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」(2年)、高校生活を考える会(3年)救命講習(3年)、教育懇談会、終業式
8	
9	始業式、教育相談
10	体育大会、校外学習(2年)、中間考査、合唱祭、高校説明会(3年)
11	中教研学力調査、中学校活動参観(小学6年生)、期末考査、避難訓練舞台芸術鑑賞会(2年)
12	生徒会役員選挙、教育懇談会、終業式
1	始業式、教育相談、私立高校推薦入試
2	私立高校一般入試、県立高校推薦入試、3年教育懇談会、学年末考査
3	県立高校一般入試、3年生を送る会、同窓会入会式、卒業証書授与式修了式